

# 保健所増やせ

## 全国で保健所削減

	1995年	⇒	2020年
札幌市	9ヶ所	⇒	1ヶ所
東京23区	53ヶ所	⇒	23ヶ所
横浜市	18ヶ所	⇒	1ヶ所
名古屋市	16ヶ所	⇒	1ヶ所
京都市	11ヶ所	⇒	1ヶ所
大阪市	24ヶ所	⇒	1ヶ所
広島市	8ヶ所	⇒	1ヶ所
北九州市	7ヶ所	⇒	1ヶ所

自治労連調べ

政治を変えるしかない! だから

## 選挙に行こう

### 保健所を減らしてきたのは自公政権

感染拡大を止めるためには、感染者の早期発見・早期保護・早期治療が基本です。そのために保健所が入院調整や健康観察などのフォローができる体制を整えなければなりません。しかし、自公政権のもと公務・公共サービスは「無駄」として削減され、保健所職員は減らされ、公衆衛生を担う保健所が機能しない状態におかれました。

### 私たちの願いに応えるのは?

野党4党(立憲、共産、社民、れいわ)は、市民連合の秋の総選挙の共通政策にある、科学的知見に基づくコロナ対策に合意しました。「従来の医療費削減政策を転換し、医療・公衆衛生の整備を迅速に進める」「医療従事者をはじめとするエッセンシャルワーカーの待遇改善を急ぐ」ことに合意しました。例えば、立憲民主党は「職員の増員等により保健所の機能を強化」、日本共産党は「国の予算で保健所予算を2倍にして保健所数、職員数を増やす」としています。

あなたの  
声を届けよう



詳しくはこちらもどうぞ

### 広範囲にわたる保健所業務

#### 健康に関すること

人口動態統計や地域保健に関わる統計の作成、医療・医薬品相談、感染症の予防対策、エイズ・難病対策

#### 精神保健福祉に関すること

精神疾患、ひきこもり、アルコール依存症など心の健康相談

#### 生活衛生に関すること

食品衛生、食中毒等の検査、環境衛生、水質調査、食品関係施設の営業許可や調理師免許等



1992年に852か所あった全国の保健所は、2020年の469か所までほぼ半分に減らされました\*。コロナ禍で恒常的な人手不足が生じ、保健師からは「朝3~4時まで仕事をするのが普通」、「睡眠時間2時間の日が続いている」といった悲鳴があがっています。過労死基準を超える異常な長時間労働で心身がボロボロになり、苦渋の決断から退職する職員も少なくありません。保健所が本来の役割を果たせるよう、今すぐに抜本的な体制強化・人員確保が必要です。

\*2009年冬に新型インフルエンザが流行し、感染症対策強化の必要性が明らかだったにもかかわらず当時の自公政権は方針転換しませんでした。

### 私たちの要求

- ① 医師・看護師・介護職・保健師を増やしてください。
- ② 保健所を増やしてください。公立・公的病院を充実させ、感染症病床を増やしてください。

### コロナ禍乗り越える緊急要求

- 1 臨時国会を速やかに開け
- 2 人流抑制対策と経済的な保障をセットで
- 3 国が責任をもって緊急対応施設を設置し、医療スタッフの効率的・集中的配置を
- 4 ワクチン接種する医療従事者を確保し、国が費用補填を
- 5 無料のPCR検査で、早期発見・保護、早期治療を
- 6 医療機関への予算措置

### 医療・介護・保健所の削減やめて!いのちまもる緊急行動

【呼びかけ団体】 全労連・社協協・医団連(保団連、全日本民医連、医療福祉生協連、新医協、医労連)

事務局 〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連内 TEL(03)5842-5611 FAX(03)5842-5620 HP <http://inochimamoru.net/>

